

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の
てんねんきねんぶつ
天然記念物

かんけい じょうほう 関係のある情報

【場所】新見市草間

【時代】不明

【指定年月日】昭和32年11月5日

【所有】個人

【見学】可

【見学時の注意】

入洞料・高校生以上1,000円

・中学生800円

・小学生500円

・小学生未満無料

* 団体割引、障害者料金あり

営業時間 8:30~17:00

定休日 なし

あてつだい (いくらどう)

阿哲台 (井倉洞)

かんけい しまち
関係する市町

にいみ し
新見市



てんねんきねんぶつ この天然記念物について

本洞は、びょうぶ^{だけ}嶽の石灰岩の絶壁^{ぜっぺき}に開口する全長1.2kmの鍾乳洞^{しょうにゅうどう}で、洞口は小さく高さ2m・幅2mとなっています。井倉上^{いくら}の穴から吸い込まれた水の吐出穴があります。洞内は石灰岩^{しょうしやくさよう}の溶食作用の結果できた割れ目が発達したもので、洞穴(天然の石灰洞)は、前半部は南北方向に、後半部は北北東方向に延びています。

また、洞内には、地軸^{ちじく}の滝^{たき}・音の滝^{おと たき}など落差50mにも達する観光洞としては珍しい滝や、つらら石・流れ石・カーテン・石筍^{せきじゆん}・石柱などがあります。

県下の観光洞の中でも最も交通の便がよく、満奇洞^{まきどう}・羅生門^{らしょうもん}とともに新見市観光のシンボルとなっています。